日本良導絡自律神経学会雑誌投稿規定

1．論文の種類

本誌に掲載する論文は原則として未発表のものとする。論文の形式は下記の通りとする。

(1) 総説：良導絡及び関連分野における総合的な解説で広い分野をカバーするもの。編集委員会で執筆を依頼するもの。

(2) 原著：良導絡に関する新しい重要な知見を提供するもの。学術大会や地方会で発表されたものを含む。

a）基礎研究：基礎医学的研究及び健康者を対象としたもの。

b）臨床研究：臨床的研究で原則として比較対照のあるもの。

(3) 症例報告：臨床研究に該当しない治験例など。

(4) 報告・論説：調査報告・意見を述べたもの。

2．記述の形式

(1) 論文は400字詰原稿用紙(A4)に横書き・現代かなづかいとし、専門用語以外は常用漢字新仮名づかいで、楷書で書き、欧文は活字体とする。良導点及び良導絡については良導絡記号を優先し、経穴名は補足の形とする。例、$H_6$4(合谷)、H_6(大腸良導絡)のようにする。

(2) 外国語についても同様で、経穴名はWHO記号を補足する。例、$H_6$4(LI－4)、H_6(LI－6)、雑誌名などやむを得ないものは原語とする。

(3) 原稿の第1項は表題とする。表題はなるべく短くする。この項には著者名・所属(正式名称)を記入する。なお、必ず英文表題もつける。

(4) 原著は①緒言　②方法　③結果　④考察　⑤結語の順に記載する。統計処理をした場合にはその方法を②で述べる。英文又は邦文の要約(Summary)200～400字程度とKey words 3個以内を提示する。

(5) 引用文献は本文に引用した順に番号をつけ、末尾に一括する。

雑誌の場合：著者名(3名以上の場合は「他、et.al.」とする)・題名・雑誌名・巻(号)・頁・年(西暦)

単行本の場合：著者名・題名・出版社名・発行年月日。

〔例〕1）**和田貞夫**：チック症、日本鍼灸良導絡医学会誌、Vol.10、No.5 P1～14、1982.

2）**Plummer,j.p.**：Anatomical findings at acupunctur Loci. Am. J. of Chinese Medicine. Vol. Ⅶ .No.2, pp.170-180, 1980

3）**藤田恒太郎**：人体解剖学、南江堂 1972.

(6) 図・写真は一括して末尾に置き、挿入箇所を本文原稿用紙欄外に指定する。図・写真はそのまま製版できる鮮明なものに限る。書き直した場合には図版制作費の実費は著者の負担とする。また、カラーコピー掲載希望の場合は実費負担とする。

(7) 論文はメール添付または紙印字2部およびUSBやディスクにデータ資料も含め提出する。

(8) 学会発表の抄録原稿はこの限りではない。

3．投稿資格及採否、訂正

(1) 本誌に投稿できるものは本会員に限る。但し編集委員会より執筆を依頼された場合はこの限りではない。

(2) 原稿を受け取ったとき、編集部は直ちに受領書を発行する。

(3) 原稿の採否は編集委員会で決定する。不採用になった原稿は理由を付けて本人に返却される。採用になったものは掲載予定とともに本人に通知される。また、編集委員会は原稿の訂正加除を勧告をすることができる。

(4) 校正のうち、初校は著者が行い、再校以後は編集委員会が代行する。

4．別刷希望者

別刷は著者の希望により50部単位で作製し、その費用は著者負担とする。なお希望部数は原稿の表紙に朱記で明記する。

※なお、投稿者の連絡先(住所、郵便番号、電話番号)は原稿の末尾に記載する。

※著作権　本会誌に掲載された論文の著作権(＝著作財産権、Copyright)は、日本良導絡自律神経学会に帰属する。

原稿の送り先　〒002-0856 札幌市北区屯田6条2-11-1　朋佑会札幌産科婦人科
TEL011-774-0303　FAX011-774-0808　E-mail：hoyukai-sano@zpost.plala.or.jp

日本良導絡自律神経学会雑誌　査読部長　佐野 敬夫

Presented by Medical*Online